



特255
681

十七年四月

原價計算規則

別冊製造工業原價計算要綱

企畫院編纂

始



特 255
681



號(昭和十七年四月一日公布)原價計算規則



原價計算規則

第一條 價格等統制令第十條、會社經理統制令第三十六條第一項又ハ軍需品工場事業場検査令第四條ノ規定ニ依ル原價計算ニ關シテハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 原價計算ノ準則ハ別冊製造工業原價計算要綱ニ基キ業種別又ハ業種ノ經營規模別ニ主務大臣之ヲ定メ告示ス

原價計算ニ關シ提出セシムベキ報告書類ノ様式ハ前項ノ規定ニ依ル準則毎ニ主務大臣之ヲ定メ告示ス

第三條 主務大臣原價計算ヲ爲スベキ事業主ノ範圍及原價計算ヲ開始スベキ期日ヲ指定シタルトキハ當該事業主ハ前條ノ規定ニ依ル準則ニ基キ原價計算ヲ爲スベシ但シ主務大臣ノ許可ヲ受ケタルトキハ原價計算ノ開始ノ期日ヲ延期スルコトヲ得

第四條 事業主前條ノ規定ニ依リ原價計算ヲ爲サントスルトキハ第二條ノ規定ニ依ル準則ニ基キ原價計算ノ實施手續ヲ定メ原價計算開始ノ期日迄ニ之ヲ主務大臣ニ提出スベシ
主務大臣必要アリト認ムルトキハ前項ノ原價計算ノ實施手續ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

附則

二

第五條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第六條 軍需品工場事業場検査令施行規則中左ノ通改正ス

第一條 削除

第七條 海軍軍需品工場事業場検査令施行規則中左ノ通改正ス

第一條乃至第三條 削除

第八條 第三條ノ規定ニ依リ指定セララルル事業主以外ノ事業主ノ原價計算ニ付テハ前二條ノ規定ニ拘ラズ第三條ノ規定ニ依リ原價計算ヲ開始スベキ期日ノ前日迄ハ仍從前ノ例ニ依ル

第九條 陸軍大臣又ハ海軍大臣第三條ノ規定ニ依リ原價計算ヲ開始スベキ期日ヲ指定シタルトキハ其ノ指定期日ニ於テ從前ノ規定ニ依リ原價計算ヲ爲スベキ旨ヲ指定セラレタル事業主ハ第三條ノ規定ニ依リ指定セラレタルモノト看做ス

(別冊)

製造工業原價計算要綱

製鐵工業原價計算要素

目次

第一章 總則	一
第一 原價計算ノ目的	一
第二 原價(總原價)	一
第三 原價計算	一
第四 原價計算ノ期間	二
第五 原價ノ構成	二
第二章 原價要素	三
第一節 製造原價ノ要素	三
第六 製造原價ノ要素	三
第一款 材料費	三
第七 材料費ノ分類	三
第八 材料消費量ノ計算	四

第九 材料ノ購入原價 五

第十 材料ノ消費價格 五

 第二款 勞務費 六

 第十一 勞務費ノ分類 六

 第十二 消費賃金ノ計算 七

 第十三 從業員賞與手當 七

 第十四 勞務副費 八

 第三款 經費 八

 第十五 經費ノ分類 八

 第十六 減價償却費 一三

 第十七 試驗研究及試作ニ關スル費用 一六

 第十八 修繕ニ關スル費用 一六

 第二節 一般管理及販賣費ノ要素 一六

 第十九 一般管理及販賣費 一六

第二十 一般管理及販賣費ノ分類 一七

 第三節 原價ニ算入シ得ザル項目 二〇

 第二十一 原價ニ算入シ得ザル項目 二一

 第三章 原價計算ノ方法 二二

 第一節 製造原價計算 二二

 第二十二 製造原價計算ノ手續 二二

 第二十三 個別原價計算ト綜合原價計算 二三

 第二十四 製造原價要素ノ賦課手續上ノ分類 二三

 第一款 部門費計算 二三

 第二十五 原價部門 二三

 第二十六 部門費計算ノ手續 二五

 第二十七 部門個別費ト部門共通費 二五

 第二十八 補助部門費配賦 二六

 第二款 個別原價計算 二九

第二十九	製造指圖書及原價計算表	二九
第三十	製造原價ノ集計	三〇
第三十一	間接費ノ指圖書ヘノ配賦	三〇
第三十二	作業層	三一
第三款	綜合原價計算	三一
第三十三	綜合原價計算ノ種類	三一
第三十四	綜合原價ノ計算	三三
第三十五	仕掛品ノ評價	三四
第三十六	副產物	三五
第三十七	等級別製品計算	三六
第三十八	綜合原價計算ノ適用	三七
第二節	一般管理及販賣費ノ計算	三七
第三十九	販賣直接費ト一般管理及販賣間接費	三七
第四十	一般管理及販賣費ノ配賦	三八

第四章	工業會計ノ勘定及帳簿書類	三八
第四十一	工業會計ト原價計算トノ關係	三九
第四十二	勘定組織	三九
第四十三	帳簿書類	四二

製造工業原價計算要綱

第一章 總則

第一 原價計算ノ目的

本要綱ニ依ル原價計算ハ製造工業ニ於ケル正確ナル原價ヲ計算シ以テ適正ナル價格ノ決定及經營能率ノ増進ノ基礎タラシムルコトヲ目的トス

第二 原價(總原價)

本要綱ニ於テ原價トハ製品(半製品及部分品ヲ含ム以下同ジ)ノ生産(修理又ハ加工ヲ含ム以下同ジ)及販賣ノ爲ニ製品ノ一定單位ニ關シテ費消セラルル經濟價值ヲ謂フ

第三 原價計算

本要綱ニ於テ原價計算トハ原價ヲ構成スル要素(以下原價要素ト稱ス)ヲ製品ノ一定單位ニ付計算スル手續ヲ謂フ

原價計算ハ原價ヲ其ノ實際ニ付計算スルモノトス但シ必要アル場合ニハ原價ノ一部ヲ豫定ヲ以テ計算スルコトヲ得豫定ハ過去ノ実績ヲ基礎トシ且將來ノ豫想等ヲ考慮シテ之ヲ適正

ニ行フ

原價ノ一部ヲ豫定ヲ以テ計算スル場合ニ於テ原價計算期末ニ生ズベキ實際額ト豫定額トノ差額ハ之ヲ原價計算外ノ損益トシテ處理スルモ其ノ差額ハ一年又ハ一事業年度ヲ通算シテ之ヲ僅少ナラシムルコトニ努ムルモノトス

第四 原價計算ノ期間

原價計算ノ期間ハ一月トス但シ業種ニ依リ已ムヲ得ザル場合ニハ其ノ期間ヲ延長スルコトヲ得

第五 原價ノ構成

原價ハ原則トシテ之ヲ製造原價ト一般管理及販賣費トニ區分ス製造原價トハ製品ノ生産ニ關シテ消費セラルル價值ヲ謂ヒ一般管理及販賣費トハ事業全體ノ管理及製品ノ販賣ニ關シテ消費セラルル價值ヲ謂フ

製造原價又ハ一般管理及販賣費ヲ構成スル要素ハ第六、第七、第十一、第十五、第二十二定ムル分類ノ區分ニ依ルモ業種及經營規模ニ依リ適當ノ變更ヲ加フルコトヲ得但シ同一ノ業種ニ屬スル事業ニシテ經營規模ノ同一ナルモノニ在リテハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外

區分及名稱ハ之ヲ統一スルモノトス

第二章 原價要素

第一節 製造原價ノ要素

第六 製造原價ノ要素

製造原價ハ之ヲ材料費、勞務費及經費ニ區分ス

材料費トハ製品ノ生産ニ關シテ消費セラルル物品ノ價值ヲ謂ヒ勞務費トハ製品ノ生産ニ關シテ消費セラルル勞働給付ノ價值ヲ謂ヒ經費トハ製品ノ生産ニ關シテ消費セラルル價值ニシテ材料費及勞務費ヲ除キタルモノヲ謂フ

第一款 材料費

第七 材料費ノ分類

材料費ハ之ヲ左ノ原價要素ニ區分ス

一 主要材料費(主要原料費)

主要材料費トハ製品ノ生産ニ關シテ直接ニ消費セラレ製品ノ基本的實體トナリテ再現スル物品ノ價值ヲ謂フ

二 部分品費

部分品費トハ其ノ儘製品ニ取付ケラレ其ノ組成部分ナル物品ノ費消價值ヲ謂フ

三 補助材料費

補助材料費トハ燃料、藥品、油類、雜品(釘、螺旋等)等製品ノ生産ニ關シテ補助的ニ費消セラレル物品ノ價值ヲ謂フ

四 消耗工具器具備品費

消耗工具器具備品費トハ耐用年數一年未滿又ハ相當價額未滿ノ工具、器具及備品ノ費消價值ヲ謂フ

五 事務用消耗品費

事務用消耗品費トハ用紙、文房具其ノ他事務用ニ費消セラレル消耗品ノ價值ヲ謂フ

第八 材料消費量ノ計算

材料消費量ノ計算ハ繼續記錄法ニ依ル繼續記錄法トハ出庫ノ都度其ノ數量ヲ材料ノ種類毎ニ記錄シ消費量ヲ計算スル方法ヲ謂フ

材料ニシテ其ノ消費量ヲ繼續記錄法ニ依リテ計算シ難キモノ又ハ其ノ必要ナキモノニハ棚

卸計算法ヲ適用スルコトヲ得棚卸計算法トハ定期ニ材料ノ種類毎ニ實地棚卸ヲ行ヒ棚卸量ヲ繰越量及買入量ノ合計ヨリ差引キテ當該期間ノ消費量ヲ綜括的ニ計算スル方法ヲ謂フ
材料ニシテ其ノ消費量ガ製品ノ生産量ニ略、比例シテ増減スルモノニ付テハ逆計算法ヲ適用スルコトヲ得逆計算法トハ製品ノ一定單位ニ要スル材料ノ標準消費量ヲ定メ製品ノ生産量ヨリ逆ニ材料ノ消費量ヲ推定計算スル方法ヲ謂フ

第九 材料ノ購入原價

材料ノ購入原價ハ材料ノ買入代價ニ買入手數料、引取運賃、荷役費、保險料、關稅等買入ニ要シタル引取費用ヲ加算シタルモノトス但シ輕微ナル引取費用ハ之ヲ經費トシテ處理スルコトヲ得

材料購入ニ際シテ割引、値引又ハ割戻ヲ受ケタルトキハ原則トシテ之ヲ材料ノ購入原價ニ算入セズ

材料ノ購入事務、檢收、整理、選別、手入、保管等ニ要シタル費用ハ之ヲ材料ノ購入原價ニ算入セズ但シ業種ニ依リ必要アル場合ニハ材料ノ購入原價ニ算入スルコトヲ得

第十 材料ノ消費價格

材料ノ消費價格ハ購入材料ニ在リテハ實際ノ購入原價ヲ以テ計算シ自家生産材料ニ在リテハ實際ノ製造原價ヲ以テ計算ス

同種材料ヲ異ル價格ヲ以テ購入シタル場合ニハ其ノ消費價格ハ左ノ方法ニ依リテ計算ス

- 一 繼續記録法ニ在リテハ原則トシテ買入順法又ハ移動平均價格法ニ依リテ計算ス買入順法トハ購入材料ヲ購入口別ニ區分シ購入日附早キ口ノ單價ヲ該口ノ數量ノ盡クル迄其ノ材料ノ消費價格トシテ採用スル方法ヲ謂ヒ移動平均價格法トハ單價ノ相違スル材料ヲ購入スル毎ニ加重平均單價ヲ算出シ之ヲ材料ノ消費價格トシテ採用スル方法ヲ謂フ
- 二 棚卸計算法又ハ逆計算法ニ在リテハ平均購入原價ヲ以テ計算ス

同種ノ自家生産材料ニシテ其ノ製造原價ノ異ル場合ニハ其ノ消費價格ノ計算ハ前項ニ準ズ材料ノ消費價格ハ必要アル場合ニハ一定期間ニ適用セラルベキ豫定價格ヲ以テ計算スルコトヲ得

第二款 勞務費

第十一 勞務費ノ分類

勞務費ハ之ヲ左ノ原價要素ニ區分ス

一 賃金

賃金ハ基本賃金ノ外加給金(時間外其ノ他ノ割増賃金)ヲ含ム

二 給料

三 雜給

雜給トハ人夫賃其ノ他之ニ準ズルモノヲ謂フ

第十二 消費賃金ノ計算

消費賃金ハ原則トシテ作業時間又ハ作業量(出來高)ニ賃率ヲ乘ジテ之ヲ計算ス作業時間、作業量及賃率ノ計算ハ左ノ方法ニ依ル

- 一 作業時間又ハ作業量ハ出勤票、作業時間報告書又ハ出來高報告書ニ依リ計算ス
- 二 賃率ハ時間拂賃金制度ニ在リテハ實際ノ平均賃率ニ依リ出來高拂賃金制度ニ在リテハ實際ノ出來高賃率ニ依ル平均賃率ハ一部門又ハ一職場ニ於ケル一期間ノ賃金總額ヲ同一期間ノ作業時間總數ヲ以テ除シ計算ス

消費賃金ハ必要アル場合ニハ豫定ヲ以テ計算スルコトヲ得

第十三 従業員賞與手當

從業員賞與手當(退職金ヲ含ム以下同ジ)ハ之ヲ經費トシテ處理ス但シ業種ニ依リ必要アル
場合ニハ勞務費ニ算入スルコトヲ得

第十四 勞務副費

從業員募集費、從業員訓練費並ニ工場法、健康保險法、退職積立金及退職手當法等ニ依ル
事業主負擔額等從業員ノ管理及福利ニ關スル費用ハ之ヲ勞務費ニ算入セズ但シ工場法、健
康保險法、退職積立金及退職手當法等ニ依ル事業主負擔額ハ業種ニ依リ必要アル場合ニハ
勞務費ニ算入スルコトヲ得

第三款 經費

第十五 經費ノ分類

製造原價ヲ構成スル經費ハ之ヲ左ノ原價要素ニ區分ス

- 一 從業員賞與手當
 - 二 健康保險料負擔金等
- 工場法、健康保險法、退職積立金及退職手當法等ニ依ル事業主負擔額ニシテ工場ノ從業
員ニ對スルモノヲ謂フ

三 厚生費

工場從業員ノ醫務衛生、保健、慰安、修養等ノ爲ニ支拂フ費用ヲ謂フ

四 福利施設負擔額

學校、病院等福利施設ヲ獨立會計ト爲シタル場合ニ於ケル工場ノ負擔額ヲ謂フ

五 減價償却費

- イ 建物減價償却費
- ロ 構築物減價償却費
- ハ 機械裝置減價償却費
- ニ 船舶減價償却費
- ホ 車輛運搬具減價償却費
- ヘ 工具器具備品減價償却費
- ト 特許權、實用新案權、意匠權等減價償却費
- チ 試験研究費、試作費減價償却費

六 地代家賃

工場ノ敷地及建物ノ賃借料ヲ謂フ

七 機械装置運搬具等賃借料

八 特許權使用料

九 保険料

工場ノ建物、機械、貯藏物品等ノ火災保険料其ノ他ノ損害保険料ヲ謂フ

自家保険料ハ支拂保険料ニ相當スル金額ノ限度ニ於テ之ヲ經費トス

十 支拂修繕料

十一 支拂電力料

十二 支拂瓦斯代

十三 支拂水道料

十四 支拂運賃

十五 支拂保管料

十六 租税課金

地租、家屋税及同附加税、車輛税等ノ租税及公共的出費タル課金ニシテ工場ニ賦課セラ

ルモノハ之ヲ經費トス

十七 旅費交通費

十八 通信費

十九 交際費

交際費(接待費及機密費ヲ含ム以下同ジ)ハ種類及金額ニ於テ正當ノモノニ限ル

二十 棚卸減耗費

棚卸減耗費ハ正當ノモノニ限ル棚卸減耗費トハ材料、半製品、部分品等ノ保管又ハ運搬中ニ生ズル破損、腐敗、漏洩、蒸發、變質等ニ因ル減耗費ヲ謂フ

二十一 仕損費

仕損費ハ正當ノモノニ限ル

仕損ガ補修ニ依リテ恢復セラルル時ハ之ニ要スル費用ヲ仕損費トス

仕損品ガ賣却價值又ハ利用價值ヲ有スル場合ニハ其ノ見積金額ヲ仕損品ノ原價ヨリ控除シタルモノヲ仕損費トス

二十二 外注加工賃

外注加工賃ハ之ヲ經費トス但シ材料費ト併セテ之ヲ主要材料費又ハ部分品費トシテ處理スルコトヲ妨グズ外注加工賃トハ他人ニ材料ヲ供給シテ加工セシメ半製品又ハ部分品トシテ之ヲ引取ル場合ニ於ケル支拂加工賃ヲ謂フ

二十三 雜費

工場ガ第三章第一節第一款ニ定ムル補助部門費計算ヲ爲ス場合ニハ經費ハ概ネ之ヲ前項第一號乃至第二十三號ニ掲グル要素ニ區分ス

工場ガ第三章第一節第一款ニ定ムル補助部門費計算ヲ爲サザル場合ニハ動力發生、用水、運搬、材料ノ購入及保管、修繕、検査、從業員募集、從業員訓練、福利施設、試験研究等ニ關スル特別ノ費用トシテ容易ニ捕捉シ得ル諸原價要素ヲ複合シテ動力費、用水費、運搬費、材料保管費、修繕費、検査費、從業員募集費、從業員訓練費、福利費、試験研究費等ノ複合費ヲ設定シ之ヲ第一項第一號乃至第二十三號ニ掲グル經費要素ト共ニ經費ノ分類中ニ加フルコトヲ得例ヘバ動力用燃料費、動力係員ノ給料及賃金、買入動力費等ヲ複合シテ動力費ヲ設定シ修繕用材料費、修繕作業係員ノ給料及賃金、支拂修繕料等ヲ複合シテ修繕費ヲ設定シ從業員募集係員ノ給料、募集旅費、募集手數料等ヲ複合シテ從業員募集費ヲ設

定スルガ如シ

複合費ヲ設定スル場合之ニ複合セラルル諸原價要素ハ同一業種ニ在リテハ之ヲ統一スルモノトス

第十六 減價償却費

減價償却費ハ左ノ各號ノ定ムル所ニ依リ之ヲ計算ス

- 一 減價償却トハ經常ノ減價償却ヲ意味シ固定資産ノ原價、耐用年數及殘存價額ヲ測定シ當該固定資産ノ原價ヲ每期繼續的ニ減額シ以テ投下資本ノ回收ヲ爲スコトヲ謂フ
- 二 減價償却ヲ爲スベキ固定資産ノ種類ハ概ネ左ノ如シ

イ 建物

建物トハ建物ノ外煖房、冷房、照明、通風等ノ建物附屬設備ヲ含ム

ロ 構築物

構築物トハ船渠、橋梁、岸壁、棧橋、軌道、貯水池等ノ土地ニ定着スル土木的設備ヲ謂フ

ハ 機械裝置

機械装置トハ機械及装置ノ外コンベヤ、ホイスト、起重機等ノ搬送設備ヲ含ム

ニ 船舶

船舶トハ貨物船、機帆船、艇、曳船等ノ水上運輸機關ヲ謂フ

ホ 車輛運搬具

車輛運搬具トハ鐵道車輛、自動車、牽引車等ノ陸上運輸機關ヲ謂フ

ヘ 工具器具備品

工具器具備品トハ耐用年數一年以上ニシテ相當價額以上ノ工具、器具及備品ヲ謂フ

ト 特許權、實用新案權、意匠權等

三 建物、機械装置、工具器具備品其ノ他ノ有形固定資産ノ減價償却ハ其ノ取得又ハ製作ニ要シタル實際ノ原價ヲ基礎トシテ之ヲ爲ス組立費、基礎工事費、諸税等有形固定資産ノ取得又ハ製作ニ要シタル正當ノ附帶費用ハ其ノ原價ニ算入スルモノトス
改造又ハ修繕ニ因リ有形固定資産ノ效用又ハ耐用年數ヲ増加シタルトキハ其ノ増加ノ限度ニ於テ改造又ハ修繕ニ要シタル費用ノ一部又ハ全部ヲ有形固定資産ノ原價ニ算入ス
建設助成金ヲ受入レタルトキハ其ノ金額ヲ有形固定資産ノ原價ヨリ控除ス

建設利息ハ固定資産ノ原價ニ算入セズ

四 特許權、實用新案權、意匠權等ハ有償ニテ取得又ハ特別ノ費用ヲ支出シテ創設シタル場合ニ限り之ヲ固定資産ニ計上シ其ノ原價ヲ基礎トシテ減價償却ヲ爲ス

前項ノ無形固定資産ノ原價ハ有償ニテ取得シタル場合ニハ買入代價ニ取得ニ要シタル費用ヲ算入シタルモノトシ特別ノ費用ヲ支出シテ創設シタル場合ニハ之ニ要シタル諸費用ヲ合計シタルモノトス

五 固定資産ハ各物件別ニ原價ヲ計算シ其ノ原價ヲ基礎トシテ各物件別ニ減價償却ヲ爲ス但シ各物件別ニ計算シ難キ場合ニハ諸物件ヲ一括シテ減價償却ヲ爲スコトヲ得

六 固定資産ノ耐用年數ハ別ニ定ムル固定資産耐用年數表ニ依ル

七 耐用年數經過後ニ於ケル固定資産ノ残存價額ハ残存資産ノ種類、用途等ヲ考慮シテ之ヲ定ム

八 減價償却ハ定額法ニ依ル但シ業種ニ依リ必要アルトキ又ハ固定資産ノ性質上之ニ依リ難キトキハ定率法ニ依ルコトヲ得

九 器具及備品ニシテ減價償却ノ困難ナルモノニ付テハ取替法ヲ以テ減價償却ニ代フルコ

トヲ得

一六

十 過去ノ期間ニ償却スベカリシ減價ニシテ未償却ノモノハ之ヲ將來ノ減價償却費ニ計上セズ原價計算外ノ損失トシテ處理ス

十一 不慮ノ災害又ハ豫期シ得ザル經濟事情ノ激變ニ因リ固定資産ニ著シキ減價ヲ生ジタル場合ノ特別償却ハ之ヲ原價計算外ノ損失トシテ處理ス

第十七 試験研究及試作ニ關スル費用

試験研究及試作ニ關スル費用ニシテ經常ノ性質ヲ有スルモノハ之ヲ當該期間ノ費用トス
新技術採用ノ爲ニ支出シタル試験研究又ハ試作ニ關スル費用ハ之ヲ繰延べ固定資産ニ計上スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ第十六ニ定ムル所ニ依リ其ノ減價償却ヲ爲ス

第十八 修繕ニ關スル費用

建物、機械、装置等ノ修繕ニ關スル費用ハ修繕維持ノ程度ニ限り之ヲ當該期間ノ費用トス

第二節 一般管理及販賣費ノ要素

第十九 一般管理及販賣費

一般管理及販賣ニ關スル費用ハ之ヲ一括シ一般管理及販賣費トシテ處理ス但シ一般管理費ト販賣費トニ區別シテ處理スルコトヲ得

第二十 一般管理及販賣費ノ分類

一般管理及販賣費ハ之ヲ左ノ原價要素ニ區分ス

一 役員報酬

取締役、監査役其ノ他ノ役員ニ對スル報酬ヲ謂フ

個人事業ニ於ケル事業主報酬ハ適當ナル額ヲ見積リテ之ヲ原價ニ算入ス

二 給料賃金

一般管理及販賣事務ニ従事スル従業員ノ給料及賃金ヲ謂フ

三 従業員賞與手當

一般管理及販賣事務ニ従事スル従業員ノ賞與及手當ヲ謂フ

四 健康保険料負擔金等

健康保険法、退職積立金及退職手當法等ニ依ル事業主負擔額ニシテ一般管理及販賣事務ニ従事スル従業員ニ對スルモノヲ謂フ

一七

五 厚生費

一八

一般管理及販賣事務ニ従事スル従業員ノ醫務衛生、保健、慰安、修養等ノ爲ニ支拂フ費用ヲ謂フ

六 福利施設負擔額

學校、病院等福利施設ヲ獨立會計ト爲シタル場合ニ於ケル一般管理及販賣部ノ負擔額ヲ謂フ

七 減價償却費

一般管理及販賣事務用ノ建物、備品其ノ他ノ固定資産ノ減價償却費ヲ謂フ

八 地代家賃

一般管理及販賣事務用ノ土地及建物ノ賃借料ヲ謂フ

九 保険料

一般管理及販賣事務用ノ建物、備品等ノ火災保険料其ノ他ノ損害保険料ヲ謂フ

十 修繕費

一般管理及販賣事務用ノ建物、備品等ノ修繕費ヲ謂フ但シ修繕維持ノ程度ニ限ル

十一 照明費、煖房費、冷房費

一般管理及販賣事務用ノ照明、煖房、冷房等ノ費用ヲ謂フ

十二 租税課金

租税ハ製造原價ニ計上セラルル租税、固定資産ノ原價ニ算入セラルル租税、法人税、營業税及同附加税、臨時利得税、所得税等ヲ除キタル營業ニ關係アル租税ヲ謂ヒ課金ハ商工會議所費、組合據出金其ノ他ノ營業ニ關係アル課金ニシテ製造原價ニ算入セラレザルモノヲ謂フ

十三 旅費交通費

一般管理及販賣事務ニ關スル旅費及交通費ヲ謂フ

十四 通信費

一般管理及販賣事務ニ關スル通信費ヲ謂フ

十五 消耗工具器具備品費

一般管理及販賣事務用ノ消耗工具器具備品費ヲ謂フ

十六 事務用消耗品費

一九

- 一般管理及販賣事務用ノ事務用消耗品費ヲ謂フ
- 十七 交際費
- 交際費ハ種類及金額ニ於テ正當ノモノニ限ル
- 十八 保管費
- 十九 運送費
- 製品ノ發送其ノ他運送ニ關スル費用ヲ謂フ
- 二十 納入試験費
- 二十一 販賣手數料
- 委託販賣等ノ場合ニ於ケル手數料ヲ謂フ
- 二十二 販賣調査費
- 二十三 廣告宣傳費
- 廣告宣傳費ハ種類及金額ニ於テ正當ノモノニ限ル
- 二十四 雜費

第三節 原價ニ算入シ得ザル項目

第二十一 原價ニ算入シ得ザル項目

左ニ掲グルモノハ之ヲ原價ニ算入スルコトヲ得ズ

- 一 火災、風水害、盜難等ニ因ル損失、偶發債務ニ因ル損失、訴訟費其ノ他偶發的事情ニ因ル損失
- 二 設立費償却、營業權償却、建設利息償却、役員ノ賞與及臨時的退職手當、役員及社員ノ臨時ノ給與、法人稅、營業稅及同附加稅、臨時利得稅並ニ所得稅、寄附金、贈與其ノ他利益ヲ以テ支辨スベキ性質ヲ有スル項目
- 三 投資不動産、長期出資、長期貸付金等ノ管理費用及此等ノ資産ニ對スル諸稅、投資資産賣却損其ノ他事業本來ノ目的ニ在ラズシテ利殖、統制其ノ他ノ目的ヲ以テ長期ニ互リ所有スル資産ニ關スル費用又ハ損失
- 四 擴張用ノ土地、建物、機械、裝置、建設用材料、特許權等ノ取得、建設又ハ管理ノ費用及此等ノ資産ニ對スル諸稅其ノ他經營擴張ノ爲豫備的ニ保有スル資産又ハ建設中ノ設備ニ關スル費用
- 五 未經過保險料、前拂賃借料其ノ他ノ前拂費用

- 六、財産評價損、貸倒償却又ハ違約金
- 七、利子並ニ手形割引料、社債發行差金及發行費償却其ノ他利子ノ性質ヲ有スルモノ
- 八、前各號ニ掲グルモノノ外法令ニ依リ經費トシテ處理スルコトヲ得ザル費用

第三章 原價計算ノ方法

第一節 製造原價計算

第二十二 製造原價計算ノ手續

製造原價計算ハ製造原價要素ヲ要素別ニ計算シ次ニ之ヲ原價部門ニ集計シ最後ニ製品ノ一定單位ニ負擔セシムル手續ヲ經ルヲ原則トス

第二十三 個別原價計算ト綜合原價計算

製造原價計算ハ之ヲ個別原價計算ト綜合原價計算トニ分ツ

個別原價計算トハ特定ノ製品ニ付個別的ニ其ノ原價ヲ計算スル方法ヲ謂フ種類又ハ規格ヲ異ニスル製品ヲ個別的ニ生産スル工場ニ在リテハ此ノ方法ニ依リ製造原價ヲ計算ス

綜合原價計算トハ一期間ニ於ケル製品全部ノ原價ヲ綜合算定シ次デ之ヲ製品ニ分割シ其ノ原價ヲ計算スル方法ヲ謂フ同種製品ヲ反復繼續シテ大量ニ生産スル工場ニ在リテハ此ノ方

法ニ依リ製造原價ヲ計算ス

第二十四 製造原價要素ノ賦課手續上ノ分類

個別原價計算ニ在リテハ原價賦課ノ手續上製造原價要素ハ之ヲ直接費ト間接費トニ分ツ直接費トハ特定ノ製品ニ直接ニ負擔セシムル原價要素ヲ謂ヒ直接材料費、直接勞務費及直接經費ニ區分ス間接費トハ多數ノ製品ニ對シ共通的ニ發生シ特定ノ製品ニ直接ニ負擔セシムルコト困難ナル爲間接ニ負擔セシムル原價要素ヲ謂ヒ間接材料費、間接勞務費及間接經費ヨリ成ル

綜合原價計算ニ在リテモ原價賦課ノ手續上必要アル場合ハ製造原價要素ハ之ヲ個別原價計算ニ準ジテ直接費ト間接費トニ分ツ

第一款 部門費計算

第二十五 原價部門

製造原價ノ計算ニ在リテハ工場ヲ原價部門ニ分チ部門費計算ヲ爲ス但シ原價計算上補助部門費ノ重要ナラザル工場ニ在リテハ其ノ計算ヲ省略スルコトヲ得
原價部門トハ原價要素ヲ其ノ發生ノ場所ニ從ヒ集計スル計算上ノ區分ヲ謂ヒ必ズシモ生産

技術上又ハ職制上ノ部門ニ依リ區分スルコトヲ要セス

原價部門ハ之ヲ製造部門ト補助部門トニ區分ス

製造部門トハ當該事業ノ目的タル製品ノ生産ノ行ハルル部門ヲ謂フ

製造部門ハ作業ノ種別ニ依リ之ヲ各種ノ部門ニ區分ス例ヘバ機械工業ニ於ケル鑄造部、鍛

造部、機械部、組立部等又ハ鐵鋼業ニ於ケル骸炭部、製銑部、鋼塊部、鍛造部、壓延部等ノ如シ

補助部門トハ製造部門ニ對シテ補助的關係ニアル部門ヲ謂ヒ之ヲ補助經營部門ト工場管理

部門トニ區分ス

補助經營部門トハ當該事業ノ目的タル製品ノ生産ニ直接關與セス自己ノ製品又ハ生産的用

役ヲ製造部門ニ提供スル部門ヲ謂ヒ之ヲ動力部、用水部、修繕部、運搬部、検査部、工具

製作部等ニ細分ス

工場管理部門トハ材料又ハ勞務ノ管理、企畫、設計其ノ他工場ノ管理事務ヲ管掌スル部門

ヲ謂ヒ之ヲ材料部(材料購買部及倉庫部)、工具管理部、勞務部、福利部、企畫設計部、試

驗研究部、工場事務部等ニ細分ス

製造部門及補助部門ニ屬スル各部門ハ業種、經營規模及生産様式ノ實情ニ依リ適當ニ之ヲ

定ム但シ同一ノ業種ニ屬スル工場ニシテ經營規模及生産様式ノ同一ナルモノニ在リテハ已
ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外之ヲ統一スルモノトス

第二十六 部門費計算ノ手續

部門費計算ハ左ノ手續ニ依ル

一 總テノ製造原價要素又ハ一部ノ製造原價要素ヲ製造部門及補助部門ニ屬スル各部門ニ
賦課又ハ配賦ス

二 次テ總テノ補助部門費又ハ一部ノ補助部門費ヲ製造部門ニ配賦シ以テ製造部門費ヲ計
算ス

工具製作部ハ部門費計算上製造部門ニ屬セシムルコトヲ得

第二十七 部門個別費ト部門共通費

製造原價要素ハ部門配賦手續上之ヲ部門個別費ト部門共通費トニ分ツ

部門個別費トハ特定ノ部門ニ個別的ニ發生シ當該部門ニ賦課スル原價要素ヲ謂フ例ヘバ特
定部門ノ補助材料費、賃金、機械及裝置ノ減價償却費、特許權使用料等ノ如シ

部門共通費トハ數個ノ部門ニ共通的ニ發生シ各部門ニ配賦スル原價要素ヲ謂フ例ヘバ建物

減價償却費、建物火災保険料、家賃、地代、租税、旅費、通信費等ノ如シ

部門個別費ハ各部門ニ於ケル發生額ヲ當該部門ニ賦課ス

部門共通費ハ各原價要素ニ付各部門ガ享クル用役ニ應ジ部門ノ面積、容積、従業員數、労働時間數、生産數量、賃金額、固定資産ノ價額其ノ他適當ナル配賦基準ニ依リ各部門ニ配賦ス配賦基準ハ各原價要素ニ付之ヲ定ム但シ金額大ナラズ且正確ヲ要スル程度ノ小ナル場合ニハ類似科目ヲ一括シテ定ムルコトヲ得配賦基準ハ同一ノ業種ニ屬スル工場ニシテ經營規模ノ同一ナルモノニ在リテハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外之ヲ統一スルモノトス

第二十八 補助部門費配賦

補助部門費ノ製造部門ヘノ配賦ハ原則トシテ左ノ方法ニ依ル

一 直接配賦法

直接配賦法ニ在リテハ各補助部門間ニ授受スル用役ハ之ヲ全ク無視シ總テノ補助部門費又ハ一部ノ補助部門費ヲ其ノ用役ヲ享ケタル製造部門ニ用役ノ程度ニ應ジテ直接ニ配賦ス

直接配賦法ノ第一法ハ原則トシテ總テノ補助部門費ヲ製造部門ニ直接ニ配賦スル方法ト

ス

此ノ場合製造部門ヘノ配賦基準ハ左ノ如シ

イ 動力部費 計量器ニ依リ測定シタル各製造部門ノ動力消費量、各製造部門据付機械ノ馬力數又ハ馬力時間數其ノ他適當ナル配賦基準

ロ 用水部費 計量器ニ依リ測定シタル各製造部門ノ用水消費量其ノ他適當ナル配賦基準

ハ 修繕部費 修繕作業ノ單價ヲ基礎トシテ計算シタル各製造部門ノ修繕額其ノ他適當ナル配賦基準

ニ 運搬部費 各製造部門ニ於ケル運搬物品ノ重量、運搬距離、運搬回数其ノ他適當ナル配賦基準

ホ 検査部費 各製造部門ニ於ケル検査工ノ作業時間其ノ他適當ナル配賦基準

ヘ 材料部費 各製造部門ヘノ出庫材料ノ價額、重量其ノ他適當ナル配賦基準

ト 勞務部費又ハ福利部費 各製造部門ノ賃金、従業員數其ノ他適當ナル配賦基準

費ニ計上ス

二八

チ 試験研究部費、企畫設計部費又ハ工場事務部費 各製造部門ノ直接労働時間數其ノ他適當ナル配賦基準

直接配賦法ノ第二法ハ補助經營部門費ヲ原則トシテ直接ニ製造部門ニ配賦シ工場管理部門費ヲ直接ニ製品ニ配賦スル方法トス補助經營部門費ノ製造部門ヘノ配賦基準ハ前項ニ定ムル配賦基準ニ依ル

二 階梯式配賦法

階梯式配賦法ニ在リテハ補助部門相互間ニ授受スル用役ヲ比較シ最モ多數ノ部門ヘ用役ヲ提供スルモノノ順位ニ從ヒ補助部門ヲ階梯式ニ配列シ此ノ順位ニ從ヒ先ヅ第一順位ニ在ル補助部門ノ部門費ヲ其ノ用役ヲ享ケタル他ノ補助部門及製造部門ニ其ノ享ケタル用役ノ程度ニ應ジテ配賦シ次ニ第二順位ニアル補助部門ノ部門費ヲ其ノ用役ヲ享ケタル第三順位以下ノ補助部門及製造部門ニ其ノ享ケタル用役ノ程度ニ應ジテ配賦シ此ノ計算ヲ繰返スコトニ依リ補助部門費ヲ最終部門タル製造部門ニ配賦シ了ルモノトス
各補助部門費ノ配賦基準ハ直接配賦法ニ定ムル配賦基準ニ依ル

三 相互配賦法

相互配賦法ニ在リテハ補助部門相互間ニ授受スル用役ヲ測定シ先ヅ各補助部門ノ部門費ヲ其ノ用役ヲ享ケタル他ノ補助部門及製造部門ニ用役ノ程度ニ應ジテ配賦シ次デ各補助部門ガ他ノ補助部門ヨリ配賦セラレタル額ヲ製造部門ニ直接ニ配賦ス配賦基準ハ直接配賦法ニ定ムル配賦基準ニ依ル

補助部門費ハ實際額ヲ配賦ス但シ事情ニ依リ動力部費、用水部費、修繕部費等ハ當該用役ノ豫定價格ヲ以テ配賦スルコトヲ得

補助部門費ノ配賦方法及配賦基準ハ業種、經營規模及生産様式ノ實情ニ依リ適當ニ之ヲ定ム但シ同一ノ業種ニ屬スル工場ニシテ經營規模及生産様式ノ同一ナルモノニ在リテハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外之ヲ統一スルモノトス

第二款 個別原價計算

第二十九 製造指圖書及原價計算表

種類又ハ規格ヲ異ニスル製品ヲ個別的ニ生産スル工場ニ在リテハ製品ノ一定單位毎ニ製造指圖書ヲ發行シ各指圖書別ニ原價計算表(原價元帳)ヲ設ケテ製造原價ヲ計算ス

二九

一製造指圖書ニ依ル生産ヲ數個ノ作業ニ區分シテ製造原價ヲ計算スル場合ニハ各區分作業ニ對シテ副指圖書ヲ發行シ製造原價ハ先ヅ副指圖書毎ニ計算シ更ニ之ヲ主指圖書ニ綜括ス

第三十 製造原價ノ集計

個別原價計算ニ在リテハ直接費ハ之ヲ各指圖書ニ賦課シ間接費ハ原價計算期間ニ於ケル金額ヲ集計シ指圖書ニ配賦ス

間接費配賦ヲ爲ス場合ニ於テ部門費計算ヲ爲ス場合ニハ原則トシテ製造間接費要素ヲ先ヅ各部門ニ配賦シ次デ總テノ補助部門費又ハ一部ノ補助部門費ヲ製造部門ニ配賦シ最後ニ各製造部門費又ハ各製造部門費及製造部門ニ配賦セラレザル補助部門費ヲ指圖書ニ配賦ス

第三十一 間接費ノ指圖書ヘノ配賦

間接費配賦ヲ爲ス場合ニ於テ部門費計算ヲ爲ス場合ニハ各製造部門ニ集計セラレタル間接費ハ之ヲ當該製造部門ヲ通過スル指圖書ニ配賦ス其ノ配賦基準ハ直接勞働時間ニ依ル但シ機械作業ヲ主トスル場合ニハ機械作業時間ニ、材料費又ハ賃金ガ製造原價ノ主タル部分ヲ占ムル場合ニハ直接材料費又ハ直接賃金ニ依ルコトヲ得部門費計算ヲ爲ス場合ニ於テ一部

ノ補助部門費ヲ製造部門ニ配賦セズシテ直接ニ指圖書ニ配賦スル場合ニハ其ノ各々ニ付適當ナル基準ヲ定メテ之ヲ配賦ス例ヘバ材料部費ハ各指圖書ノ直接材料費ヲ、勞務部費又ハ福利部費ハ各指圖書ノ直接賃金又ハ直接勞働時間ヲ、企畫設計部費試驗研究部費又ハ工場事務部費ハ各指圖書ニ集計セラレタル製造原價ヲ夫々配賦基準ト爲スガ如シ

間接費ヲ配賦スル場合ニ於テ部門費計算ヲ爲サザル場合ニハ間接費要素ヲ一括シ又ハ間接費要素ヲ其ノ性質ニ依リ數個ノ群ニ分類シ夫々適當ノ基準ニ依リ指圖書ニ配賦ス

間接費ノ配賦ハ豫定率ニ依ル

間接費ノ配賦方法及配賦基準ハ同一ノ業種ニ屬スル工場ニシテ經營規模ノ同一ナルモノニ在リテハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外之ヲ統一スルモノトス

第三十二 作業層

作業層ハ其ノ賣却價額又ハ利用價額ヲ見積リ之ヲ直接材料費又ハ製造原價ヨリ控除ス但シ必要アル場合ニハ之ヲ其ノ發生部門ノ部門費ヨリ控除スルコトヲ得

第三款 綜合原價計算

第三十三 綜合原價計算ノ種類

綜合原價計算ハ之ヲ左ノ種類ニ分ツ

一 單一工程綜合計算

單一工程綜合計算ハ同種ノ製品ヲ單一工程ニ依リ連續的ニ生産スル生産様式ニ適用スルモノニシテ原價計算期間ニ於ケル總製造費用ヲ集計シテ其ノ綜合原價ヲ計算スル方法ヲ謂フ

二 工程別綜合計算

工程別綜合計算ハ同種ノ製品ヲ數個ノ工程ニ依リ連續的ニ生産スル生産様式ニ適用スルモノニシテ原價計算期間ニ於ケル總製造費用ヲ工程別ニ集計シテ各工程ノ綜合原價ヲ計算スル方法ヲ謂フ

工程トハ第二十五ニ定ムル製造部門ヲ謂ヒ原則トシテ製造過程ニ於テ販賣又ハ貯藏ノ可能ナル半製品ノ形成セラルル段階毎ニ之ヲ定ム工程ハ原價計算上必要アル場合ニハ更ニ作業ノ段階ニ應ジテ之ヲ數個ノ工程ニ細分ス

材料(原料)ガ各工程ヲ通過シ各工程ニ於テハ之ニ加工ヲ爲スニ過ギザル生産様式ニ在リテハ加工費工程別綜合計算(加工費法)ヲ適用ス加工費工程別綜合計算トハ總製造費用ノ

内加工費ノミヲ工程別ニ集計シテ各工程ノ加工費ヲ計算シ主要材料費ハ直接ニ製品ニ付計算スル方法ヲ謂フ

三 組別綜合計算

組別綜合計算ハ異種ノ製品ヲ組別ニ連續的ニ生産スル生産様式ニ適用スルモノニシテ原價計算期間ニ於ケル總製造費用ヲ組別ニ集計シ各組ノ綜合原價ヲ計算スル方法ヲ謂フ

第三十四 綜合原價ノ計算

綜合原價計算ニ在リテハ綜合原價計算表ヲ設ケ原價計算期間ニ於ケル綜合原價ヲ計算ス部門費計算ヲ爲ス場合ニハ先ヅ總テノ製造原價要素若ハ主要材料費ヲ除キタル製造原價要素又ハ製造間接費要素ヲ各部門ニ賦課又ハ配賦シ次テ補助部門費ヲ製造部門(工程)ニ配賦シ以テ製造部門ノ總製造費用又ハ總加工費ヲ計算ス

單一工程綜合計算ニ在リテハ總製造費用ニ期始繰越仕掛品原價ヲ加ヘ之ヨリ期末仕掛品原價、副産物價額等ヲ控除シタルモノヲ以テ其ノ綜合原價トス

工程別綜合計算ニ在リテハ各工程ノ總製造費用ニ其ノ工程ノ期始繰越仕掛品原價ヲ加ヘ之ヨリ其ノ工程ノ期末仕掛品原價、副産物價額等ヲ控除シタルモノヲ以テ當該工程ノ綜合原

價トス第二次工程以下ノ工程ノ總製造費用ニハ前工程ヨリ振替ヘラレタル半製品ノ製造原價ヲ材料費トシテ算入ス
 加工費工程別綜合計算ニ在リテハ各工程ノ當期ノ總加工費ニ前期繰越仕掛品中ニ含まルル當該工程ノ加工費ヲ加ヘ之ヨリ期末仕掛品中ニ含まルル當該工程ノ加工費ヲ控除シタルモノヲ以テ其ノ工程ノ加工費トス
 組別綜合計算ニ在リテハ總製造費用ヲ直接費ト間接費トニ區分シ直接費ハ各組ニ賦課シ間接費ハ個別原價計算ニ準ジ適當ナル配賦基準ニ依リ各組ニ配賦ス各組ノ總製造費用ニ其ノ期始繰越仕掛品原價ヲ加ヘ之ヨリ期末仕掛品原價、副產物價額等ヲ控除シタルモノヲ以テ各組ノ綜合原價トス

第三十五 仕掛品ノ評價

仕掛品トハ原價計算期末ニ於テ製品ノ生産ノ爲ニ仕掛中ノモノヲ謂フ
 期末仕掛品原價ハ仕掛品ニ含まルル主要材料費及加工費ヲ各別ニ算定シテ評價ス主要材料費ニ付テハ期末仕掛品ノ數量ヨリ其ノ内ニ含まルル主要原料又ハ材料ノ消費量ヲ推定シテ其ノ價額ヲ算定ス加工費ニ付テハ仕掛品ノ仕上リ程度ノ完成品ニ對スル比率ヲ定メ之ヲ仕

掛品現在量ニ乘ジテ仕掛品ノ完成品換算數量ヲ算定シ當期加工費總額ヲ期末仕掛品ノ完成品換算數量ト當期ニ於ケル完成品數量トノ比例ニ依リ仕掛品ト完成品トニ按分シテ仕掛品ノ加工費ヲ算定ス

期末仕掛品原價ハ前項ノ手續ニ依リ評價スルコト困難ナル場合ニハ仕掛品ノ内ニ含まルル主要材料費又ハ勞務費ヲ算定シ評價スルコトヲ得

仕掛品ノ數量ガ每期略等シキ場合ニハ仕掛品ハ之ヲ原價計算外ニ置クコトヲ得

第三十六 副產物

副產物トハ主產物ノ製造過程ヨリ必然ニ派生スル物品ヲ謂フ

副產物ノ評價額ハ之ヲ主產物ノ製造費用ヨリ控除ス

副產物ノ評價ハ原則トシテ左ノ方法ニ依ル

- 一 副產物ニシテ其儘外部ニ賣却シ得ルモノハ賣價豫想額ヨリ保管費、販賣費及通常ノ利益ノ見積額ヲ控除シタル額ヲ以テ之ヲ評價ス
- 二 副產物ニシテ加工ノ上賣却シ得ルモノハ加工製品ノ賣價豫想額ヨリ加工費、販賣費及通常ノ利益ノ見積額ヲ控除シタル額ヲ以テ之ヲ評價ス

三 副産物ニシテ其ノ儘自家消費セラルルモノハ之ニ因リテ節約セラルベキ物品ノ購入豫想價額ヲ以テ之ヲ評價ス

四 副産物ニシテ加工ノ上自家消費セラルルモノハ之ニ因リテ節約セラルベキ物品ノ購入豫想價額ヨリ加工費ノ見積額ヲ控除シタル額ヲ以テ之ヲ評價ス

副産物ノ價額大ナラザルモノハ前項ノ手續ニ依ルヲ要セズ之ヲ賣却シテ得タル收入ハ原價計算外ノ利益ト爲スコトヲ得

作業屑其ノ他ノ不用品ノ處理ハ副産物ニ準ズ

第三十七 等級別製品計算

等級別製品計算ハ同種製品ヲ等級ニ區別シ工程又ハ組別ノ綜合原價ヲ等級別ニ分割シテ各等級製品ノ製造原價ヲ計算スル方法ヲ謂フ

等級別製品計算ニ在リテハ各等級ノ製品ニ付豫メ等價比率ヲ定メ之ヲ各等級製品ノ生産量ニ乗ジタル積數ノ比ヲ以テ綜合原價ヲ按分シ以テ各等級製品ノ製造原價ヲ計算ス

等價比率ハ各等級製品ノ重量、長さ、面積、純分度、熱量、硬度、各等級製品ニ含マルル主要原價要素ノ標準消費量(例へバ主要原料ノ標準消費量又ハ標準主要労働時間)等ノ數量

の尺度又ハ標準調査ニ依リ算定シタル製造原價ヲ基準トシ適正ニ決定ス但シ適當ナル數量の尺度又ハ標準調査ニ依リ算定シタル原價ヲ見出スコト困難ナル場合ニハ各等級製品ノ正常市價ヲ基準トシテ等價比率ヲ決定スルコトヲ得

等級別製品計算ハ工程ニ於テ同一原料ヨリ主副ヲ明確ニ區別シ得ザル異種ノ製品即チ聯産品ヲ連続的ニ生産スル生産様式ニ之ヲ準用ス聯産品ノ等價比率ハ各聯産品ノ正常市價等ヲ基準トシテ之ヲ決定ス聯産品ニシテ加工ノ上賣却シ得ルモノハ加工製品ノ賣價豫想額ヨリ加工費ノ見積額ヲ控除シタルモノヲ以テ其ノ聯産品ノ市價トス

第三十八 綜合原價計算ノ適用

綜合原價計算ノ計算方式ハ同一ノ業種ニ屬スル工場ニシテ經營規模及生産様式ノ同一ナルモノニ在リテハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外之ヲ統一スルモノトス

第二節 一般管理及販賣費ノ計算

第三十九 販賣直接費ト一般管理及販賣間接費

一般管理及販賣費ノ要素ハ之ヲ販賣直接費ト一般管理及販賣間接費トニ分ツ販賣直接費トハ販賣費要素ノ内特定賣上品ノ販賣ニ要シタルモノニシテ當該賣上品ニ直接ニ負擔セシム

ルモノヲ謂ヒ一般管理及販賣間接費トハ一般管理及販賣費中販賣直接費ヲ除キタルモノヲ謂フ

第四十 一般管理及販賣費ノ配賦

販賣直接費ハ之ヲ當該賣上品ニ賦課ス

一般管理及販賣間接費ハ賣上品ノ製造原價ヲ基準トシテ賣上品ニ配賦シ又ハ製品等ノ製造原價若ハ加工費ヲ基準トシテ製品等ニ配賦ス

一般管理及販賣間接費ノ配賦ハ豫定率ニ依ルコトヲ得

一般管理及販賣間接費ヲ一般管理費ト販賣間接費トニ區別シテ處理スル場合ニハ一般管理費又ハ販賣間接費ノ配賦ニ付テハ前二項ヲ準用ス

一般管理及販賣間接費ハ必要アル場合ニハ原價部門ヲ設ケテ部門費計算ヲ行ヒ次デ賣上品又ハ製品ニ配賦スルコトヲ得

一般管理及販賣費ノ配賦ハ同一ノ業種ニ屬スル事業ニシテ經營規模ノ同一ナルモノニ在リテハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外之ヲ統一スルモノトス

第四章 工業會計ノ勘定及帳簿書類

第四十一 工業會計ト原價計算トノ關係

工業會計ハ單ニ外部ニ對スル營業取引ノミナラズ内部ニ於ケル經營活動ヲモ記錄計算スル諸勘定ヲ設ケ原價計算トノ關聯ヲ保ツベキモノトス

第四十二 勘定組織

工業會計ニ於ケル勘定組織ハ左ノ基準ニ依リ分類ス但シ同一ノ業種ニ屬スル事業ニシテ經營規模ノ同一ナルモノニ在リテハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外之ヲ統一スルモノトス

一 靜止勘定

靜止勘定トハ原則トシテ事業年度計算ノミニ關スル勘定ニシテ事業年度中ハ特別ノ場合ノ外記帳セラレザルモノヲ謂ヒ固定資産及資本勘定ノ外長期ノ債權及債務勘定ヲ含ム

二 財務勘定

財務勘定トハ現金取引及短期信用取引ニ關スル勘定ヲ謂フ例ヘバ現金、預金、賣上債權、買入債務、短期借入金等ノ勘定之ニ屬ス

三 原價計算外損益勘定

原價計算外損益勘定トハ製品ノ生産及販賣ニ關聯セザル損益要素ニ關スル勘定ヲ謂フ例

ヘバ偶發事故ニ因ル損失、財産評價損、貸倒損失、法人税、營業税、寄附金、利息等ノ勘定之ニ屬ス

四〇

四 製造原價要素勘定

製造原價要素勘定トハ製造原價要素ニ關スル勘定ヲ謂フ例ヘバ材料及材料費勘定、賃金勘定、給料勘定、各經費要素ノ勘定之ニ屬ス

五 部門費勘定

部門費勘定トハ部門費ヲ集計スル勘定ヲ謂フ

部門ヲ區別セザル個別原價計算ノ場合ニハ別ニ間接費ヲ集計スル勘定ヲ設ク

六 製造勘定

製造勘定(仕掛品勘定)トハ製造原價ヲ集計スル勘定ヲ謂ヒ工程別綜合計算ニ在リテハ各工程ノ勘定ハ各工程ノ製造原價ヲ集計スル勘定タルモノトス

七 製品勘定

製品勘定トハ製品、仕損品、副産物、作業屑等ノ受拂ヲ整理スル勘定ヲ謂フ

八 一般管理及販賣費要素勘定

一般管理及販賣費要素ニ關スル勘定ヲ謂フ

九 一般管理及販賣間接費勘定

一般管理及販賣間接費要素ヲ集計スル勘定ヲ謂フ

十 差額勘定

材料費、賃金、製造間接費、一般管理及販賣間接費等ノ計算ヲ豫定ニ依リテ爲ス場合其ノ實際額ト豫定額トノ差額ヲ處理スル勘定ヲ謂フ

十一 賣上品總原價勘定

賣上品總原價勘定トハ賣上製品ノ總原價ヲ集計スル勘定ヲ謂フ

十二 賣上勘定

賣上勘定トハ製品、仕損品、副産物等ノ賣上ニ關スル勘定ヲ謂フ

十三 月次損益勘定

月次損益勘定トハ製品、仕損品、副産物等ノ賣上ニ依ル賣上損益ヲ月次ニ計算スル勘定ヲ謂フ

十四 年次損益勘定

四一

年次損益勘定トハ事業全體ノ損益ヲ年次ニ計算スル勘定ヲ謂フ
第四十三 帳簿書類

原價ニ關シテハ概ネ左記各號ノ帳簿書類ヲ設ケテ之ヲ記錄計算ス但シ帳簿書類ノ分類、記錄内容等ニ付テハ業種、經營規模其ノ他ノ實情ニ依リ適當ニ之ヲ定ム

- 一 製造命令ニ關スル書類
- 二 材料及材料費ニ關スル帳簿書類
- 三 勞務費ニ關スル帳簿書類
- 四 經費ニ關スル帳簿書類
- 五 部門費ノ計算ニ關スル帳簿書類
- 六 製造原價ノ集計ニ關スル帳簿書類
- 七 製品、仕損品、副産物、作業屑等ニ關スル帳簿書類
- 八 一般管理及販賣費ニ關スル帳簿書類
- 九 總原價ニ關スル帳簿書類
- 十 賣上ニ關スル帳簿書類

昭和十七年五月四日印刷
昭和十七年五月六日發行

企 畫 院 編 纂
内閣印刷局 印刷發行

販賣所 内閣印刷局發行課
東京市麹町區大手町
電話九ノ内四三五—三三九九
振替東京一九〇〇〇
全國各地官報販賣所
全國各地主要書店
定價 十五錢

大 藏 省 編 纂

	定 價	送 料
臨時資金調整法令 (昭和十五年九月改訂)	0.16	0.04
昭和十六年度 帝國豫算提要 (賣切)	0.95	0.15
昭和十七年度 帝國豫算綱要	0.30	0.04
昭和十六年度 歲入歲出豫算	0.90	0.15
昭和十六年度 金融事項參考書	2.20	0.15
昭和十五年度 國債統計年報	2.80	0.12
昭和十五年度 主稅局第六十七回統計年報書	1.70	0.15
外國爲替管理法及關係命令 (昭和十六年四月改訂)	0.40	0.04
第六十四次 銀行局年報 (昭和十四年)	3.80	0.20
第四十七回 銀行總覽 (賣切)	2.50	0.15
昭和十四年 日本外國貿易年報上篇 (賣切)	11.00	0.45
國債法規提要 (昭和十六年六月改訂)	2.20	0.12

內 閣 印 刷 局 發 行

119
333

終



(本書ノ大サハ國定規格A5判)

.15